《実践コース》

【求職者支援訓練受講生募集情報】　神奈川県12月18日開講コース

生成AI活用

アプリ・WEB・システムエンジニア養成科

訓練コース番号	5-08-14-002-02-0294	訓練コース・分野	実践コース・IT分野
訓練実施施設名	とぴあITスクール　横浜校（第5教室）		

募集期間「令和8年10月23日（金）　～　令和8年11月13日（金）」

« 申込み方法等につきましては裏面参照。»

【訓練の目標】

Ｊａｖａの基礎とＪａｖａによるサーバサイドプログラミングの基礎技術及び、ＩＴ業界で注目されている言語Ｐｙｔｈｏｎの利用技術を習得し、生成ＡＩを開発の補助として活用する考え方を理解した上で、ＷＥＢを利用したシステム開発に必要な技術者として、総合的に即戦力となる人材を目指す。

修了後に取得できる資格（任意受験により取得可能な資格）

①Oracle Certified Java Programmer, Silver SE 11（オラクル）受験料48,593円
②Oracle Certified Java Programmer, Silver SE 17（オラクル）受験料48,593円
③Python 3 エンジニア認定基礎試験（Pythonエンジニア育成推進協会）受験料11,000円
④Javaプログラミング能力認定試験2級（株式会社サーティファイ）受験料6,900円

就職支援の内容、過去に実施した求職者支援訓練の実績等

IT業界への就職を掴み取ろう！

JavaでWEBアプリケーション・WEBシステムを開発しよう！

幅広く使用されているプログラミング言語Javaを基礎から習得します。
WEBアプリ・WEBシステムの開発など、多彩な技術が身に付きます！
さらに、生成AIを開発の補助ツールとして活用し、コード作成や理解を深める方法を学びます。

Pythonを学んで、多方面で活躍できるスキルを身につけよう！

Pythonは学びやすさと汎用性の高さから、世界で急速にシェアを拡大している、将来性の高いプログラミング言語です。
人工知能やデータ分析など、幅広いニーズに答えられるスキルを身に付けましょう。

実践的なカリキュラムを提携先企業と打合せして作成！

上流工程から下流工程まで、システム開発をトータルで学習！サーバの使い方の基礎に始まり、設計、開発、動作検証、保守まで開発現場のものの考え方が身に付きます。

実務経験豊富な講師陣！

プログラミングの知識がなくても、PCスキルはネット検索のみという方でも大丈夫。ご質問・ご相談に親身にお答えします。
実際のIT業界で通用する人材へと成長していきます。

一人ひとりに合わせた個別の就職支援！

WEBアプリ・WEBシステム開発など、IT業界の様々な職種へのサポートを、一人ひとりに合わせて個別に対応いたします。
豊富な提携先との連携により、IT業界への就職を実現して頂きます。

見学会（説明会）にご参加ください！

弊社の見学会では、一人ひとりに合わせて個別のご相談にもお応えしています。
よく頂くご質問は、
・未経験でリモートはできるのですか
・これから流行るプログラミング言語は何ですか
・開発とインフラはどちらが良いのでしょうか
などです。
IT業界全体や希望職種についても、IT業界に精通しているプロが個別にお応えしております。

就職の斡旋をします。正社員の非公開求人あります！　※ 有料職業紹介事業許可証　（ 許可番号：29 - ユ - 300098 ）

とぴあのエージェントが数十社の提携先企業のご紹介、面接への同行、入社の条件交渉など、調整をいたします。
訓練修了後、３ヶ月間まで継続して就職支援をいたします。提携先企業の説明会、面談会も開催。

見学予約はコチラ！

本コースは、DX推進スキル標準対応の訓練コースです。
本コースは、就職支援に加えて特定の資格取得についても支援するコースです。
（訓練中、もしくは訓練修了後に資格を取得された場合は、別途資格取得を証明する書類の提出を求めることがあります。）



感染症防止対策

感染症を防止するために講じている内容

・マスク着用の協力依頼　・消毒液の設置　・登校時の検温　・定期的な共用部分の消毒

【訓練期間】

令和8年12月18日（金）　～　令和9年6月17日（木）

（※一部土曜日　訓練有）

訓練時間　9:10　～　14:35　※12/18は9:10~12:00まで　※6/17は9:10~10:00まで

【訓練内容】　※ 訓練内容の詳細につきましては、説明会（裏面参照）などでご確認できます。

学科	Javaプログラミング概論①、ドキュメントと管理ツール概論、データベース概論、他	45 時間
実技	Javaプログラミング実習①、Webプログラミング実習、Pythonプログラミング実習①　他	445 時間
その他	職業人講話	10 時間
	合計	500 時間

《実践コース》

自己負担額（税込み）		受講者が用意する物
教科書代	その他の自己負担額と内訳	
16,137円 （※注１）	なし	なし

（※注１）教科書代等について、訓練開始直前に就職等の理由により辞退された場合、当該教科書代等を負担いただく場合があります。

☆気になるコースの説明を聞くことができます。☆

説明会	説明会日程：随時 事前にご予約が必要です。下記の電話番号までお気軽にお問い合わせください。 説明会の際に施設見学が可能です。
訓練実施機関名	株式会社　個別教育研究所
訓練実施施設名	とぴあITスクール　横浜校（第5教室）
訓練実施施設の住所	〒　220-0005 神奈川県横浜市西区南幸二丁目20番5号 KDX横浜リバーサイド 3F
お問い合わせ先	電話番号　03－6279－1271（代表） 080－3119－0459（担当者直通） 担当　永口　裕一
受付時間	9:00　～　18:30

最寄駅から訓練実施施設までの地図



JR線ほか　　横浜駅下車　　みなみ西口から徒歩5分

☆申込み方法等☆

受講者募集期間	**令和8年10月23日（金）　～　令和8年11月13日（金）**
定員	**15名** （受講申込者が募集定員の半数に満たない場合は訓練の実施を中止することがあります。）
訓練対象者の条件	**パソコンの基本操作（文字入力）が出来る方。**
申し込み方法	**①ハローワークにて職業相談を行い、訓練受講が適切と認められた場合に受講申込書の交付を受け、必要書類とともに、住所を管轄するハローワークに本人が募集期間内に申し込み手続きをしてください。** **②本人が「ハローワーク受付後の受講申込書提出先」へ直ちに連絡し、ハローワークで受付された受講申込書をご提出ください。**
受講給付金	**一定の要件を満たした場合、職業訓練受講給付金が支給されます。詳しくは、住所管轄のハローワーク窓口にお尋ねください。**

ハローワーク受付後の受講申込書提出先		選考日	令和8年11月26日(木)
提出先住所と宛先	〒　220-0005 神奈川県横浜市西区南幸二丁目20番5号 KDX横浜リバーサイド 3F とぴあITスクール　横浜校	**選考会場**	〒　220-0005 神奈川県横浜市西区南幸二丁目20番5号 KDX横浜リバーサイド 3F とぴあITスクール　横浜校
お問い合わせ先	電話番号　03－6279－1271（代表） 080－3119－0459（担当者直通） 担当　永口　裕一	**選考方法**	面接
受付時間	9:00　～　18:30	**持ち物**	筆記用具 ※感染症予防の観点から選考時のマスク着用にご協力願います。
		選考結果発送日	令和8年12月2日(水)

認定様式第５号

訓練カリキュラム

訓練実施機関名：　株式会社個別教育研究所

（様式A-9）

訓練の種別		基礎コース（　　）					就職を想定する職業・職種	
	✔	実践コース（　02 IT分野　）						
		職場復帰支援コース（※基礎コースのみ）		託児サービスコース		短時間訓練コース（月80時間以上100時間未満）	Webアプリケーションプログラマー／システムエンジニア（補助者）	
		「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入		「職場見学等促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入				
訓練科名	生成AI活用　アプリ・WEB・システムエンジニア養成科　※40文字以内で記入してください。							
募集期間（予定）	令 和 8 年 10 月 23 日　～　令 和 8 年 11 月 13 日							
選考日（予定）	令 和 8 年 11 月 26 日							
選考方法	✔	面接		筆記試験		その他（　　）		
選考結果通知日	令 和 8 年 12 月 2 日							
訓練期間	令 和 8 年 12 月 18 日　～　令 和 9 年 6 月 17 日　（ 6 か月 ）　（訓練日数　105　日）							
訓練時間	9 時 10 分 ～ 14 時 35 分					訓練定員	15 名	
訓練対象者の条件	パソコンの基本操作（文字入力）が出来る方。							
訓練推奨者（特定の者を想定する場合のみ）		新規学校卒業者		ニート等の若者		障害者		母子家庭の母等
		被災者		外国人		その他（　　）		
訓練目標（仕上がり像）	Javaの基礎とJavaによるサーバサイドプログラミングの基礎技術及び、IT業界で注目されている言語Pythonの利用技術を習得し、生成AIを開発の補助として活用する考え方を理解した上で、WEBを利用したシステム開発に必要な技術者として、総合的に即戦力となる人材を目指す。							
訓練修了後に取得できる資格	名称（ Oracle Certified Java Programmer, Silver SE 11 ）認定機関（ オラクル ）						✔	任意受験
	名称（ Oracle Certified Java Programmer, Silver SE 17 ）認定機関（ オラクル ）						✔	任意受験
	名称（ Python 3 エンジニア認定基礎試験 ）認定機関（ Pythonエンジニア育成推進協会 ）						✔	任意受験
	名称（ Javaプログラミング能力認定試験2級 ）認定機関（ 株式会社サーティファイ ）						✔	任意受験
① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置（IT特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「○」を記入）							○	
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置（WEB特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「○」を記入）								
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置（DSS特例）の適用に係る希望の有無（適用を希望する場合のみ「○」を記入）							○	

訓練内容	訓練概要		Javaによるシステム開発の基礎からサーバサイドまで、総合的なWEBアプリケーション開発を習得。生成AIを活用したコーディング支援の演習を含む。【IT資格】【DSS対応】（日によって訓練時間が異なる場合があるため、詳細については、コース案内でご覧ください）	
	科目		科目の内容	訓練時間
	学科	就職支援	初期支援（就職活動の諸注意）（4H）／履歴書、職務経歴書（7H）／模擬面接（ロールプレイ）（3H）	14時間
		安全衛生	情報機器作業上の注意点・対策について	1時間
		Javaプログラミング概論①（基本構文）	Javaプログラムの基礎知識／Javaプログラムの基本構造	5時間
		Javaプログラミング概論②（オブジェクト指向）	Javaプログラミングによるオブジェクト指向の基礎	5時間
		ドキュメントと管理ツール概論	システム開発に必要なドキュメントやプロジェクト管理について／情報セキュリティ／個人情報保護法・著作権等の法令遵守について	5時間
		データベース概論	データベースとSQL／RDBMS／MySQL	5時間
		Webプログラミング概論（HTML/CSS、JavaScript）	インターネットとWebページ／JavaScriptの概要と記述のルール／イベントハンドラ／関数・変数・配列	5時間
		Pythonプログラミング概論	Pythonとは	5時間
	実技	Javaプログラミング実習①（基本構文）	総合開発環境「Eclipse」の導入／Eclipseの操作／コーディング／デバッグ／運用／様々なデータ型の変数／条件分岐（if・switch）を使った計算プログラム／for・while文を使ったループ制御／文字列型と文字列操作／配列・メソッドを使用したプログラム	55時間
		Javaプログラミング実習②（オブジェクト指向）	複数のクラスとインスタンスの使い方／カプセル化・継承・多態性などを使ったオブジェクト指向プログラミング／コレクション／例外処理／Javaプログラミングと生成AI	75時間
		ドキュメントと管理ツール実習	システム開発に必要なドキュメント／バージョン管理ツール／Linuxのコマンドライン操作	25時間
		データベース実習	データベースの仕組み／MySQLの環境設定／基本的なデータ操作／テーブル・ビュー・インデックスの作成／テーブルの結合／副問合わせ／ストアドルーチン／トランザクションルの複製	35時間
		Webプログラミング実習（HTML/CSS、JavaScript）	HTMLによるWebページの作成／CSSによる装飾とレイアウト／レスポンシブWebデザイン／JavaScriptの基本文法／JavaScriptによるデータ操作／DOM／フォームの作成と操作	35時間
		サーバサイドJava実習①	サーブレットの基本／JSPの基本／JSPファイルの実行／フォーム／リクエストパラメータ／MVCモデル／処理の転送	40時間
		サーバサイドJava実習②	リクエストスコープ／セッションスコープ／アプリケーションスコープ／ログイン機能の作成／サーブレットのライフサイクル／リスナー／フィルタ／アクションタグ／EL式／JDBCとDAOパターン／アプリケーションの設計／Webアプリケーション開発と生成AI	55時間
		サーバサイドJava開発演習	Webシステムの開発（スケジュール管理、コーディング、テスト（仕様書の作成、実施、報告書の作成）、レビュー）	40時間
		Pythonプログラミング実習①	開発環境の構築／基本文法と構文／データ構造（シーケンス）	35時間
		Pythonプログラミング実習②	関数／ファイル入出力操作／モジュール／パッケージ／オブジェクト指向	50時間
	企業実習		✔ 実施しない　実施する　※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。	
	職場見学、職場体験、職業人講話		【職業人講話】「社会人の基礎課題・企業が現場に求めるもの」 株式会社あっとま	5時間
			【職業人講話】「仕事で理解すべき重要な事柄・職業や業務への理解」 株式会社あっとま	5時間
	訓練時間総合計	500時間	学科 45時間　実技 445時間　企業実習 0時間　職場見学等 10時間	
	受講者の負担する費用		教科書代 16,137円　合計 16,137円	
			その他（　　）	
			備考（　　）	
指導方法	訓練形態（個別指導・補講を除く）		✔ 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する	
			オンラインによっても指導する（当該日通所可能・混在型）　オンラインによっても指導する（当該日通所不可・単独型）　オンライン計　時間	
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫		弊社は、従来よりパソコン教室の運営を行っている会社である。訓練を担当する講師の大半は弊社専任のインストラクターであり、パソコン教室の現場からの意見を吸い上げた指導方法を講師間で共有し、職業訓練向けにアレンジする事で、初心者にも理解しやすい授業を行っている。	
	受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫		受講者の訓練状況（現状スキル、意欲、就職状況、今後の活動方向）を個別に管理するシステムを使用。 個々の状況に応じた個別のフォローアップを行う。	

※1 企業実習を予定している場合は、様式第10～12号を作成のうえ提出してください。
※2 様式第6号の「日別計画表」を添付してください。
※3 訓練推奨者欄には、特に訓練を推奨する対象がある場合に、当てはまるもの全てのチェック欄（□）に✓を記入してください。
「その他」の場合は、「訓練対象者の条件」欄に内容を記入してください。特にない場合はチェックは不要です。
※4 「職場体験」、「職業人講話」、「職場見学」については、それぞれの時間数が分かるように記入してください。
※5 訓練時間には、キャリアコンサルティング等の時間は含まれませんので、除いて記入してください。
※6 「オンライン計」については、算定対象訓練のうちオンラインで実施する訓練時間を記載してください。

（令和6年10月1日以降に申請する訓練科から適用）